

広報広聴常任委員会

皆さんのもとへ伺います！出張型かたるベサロン

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
西 内	樋 坂	鈴 井	杉 本	大 島	三 師	加 藤	工 藤	深 瀬 美 奈 子
陽 美	里 子	康 裕	初 美	光 敬	優 美	敏 晃	健	

〈委員会構成〉

町民の皆さんから議会に対する意見・提案などを気軽に届けていただくことを目的に、定例開催の「かたるベサロン」と、ご依頼に応じて開催する「出張型かたるベサロン」を開催しています。

町民と議会のコミュニケーションを強化することで、さらに町民の皆さんのお声を政策に反映していくことができます。遠慮なく呼び立てください。



～出張型かたるベサロン～

皆さんのもとへ、議員が伺います。議員を呼んで意見交換しませんか？お近くの議員が議会事務局へお問い合わせください。

～かたるベサロン～

議員と気軽に話しませんか？

- ・日 時 10月18日(出) 18時00分から19時30分
- ・会 場 改善センターみらいえ
- ・参加議員 深瀬、工藤、西内



～議会ほっとライン～

いつでもご意見を届けてください。

- ・オンライン→「議会ほっとライン」(URL) → <https://x.gd/dwPUJ>
- ・紙 面→役場1階バス待合所にご意見箱を設置しています。



○定例会の一部の映像の試験配信を継続中！ YouTubeでご視聴いただけます。

配信期間：令和7年9月8日まで

配信内容：令和7年第2回定例会の議案説明、一般質問

視聴方法：右の二次元コードや、以下のURLからご覧いただけます。

(URL) ・議案説明→ <https://youtu.be/kHQXZcraTBQ>

・一般質問→ <https://youtu.be/LueimPJ4ZuQ>



議案説明



一般質問

経済文教常任委員会

環境にやさしく財布に厳しい熱供給センターの実態！



委員長 加藤 敏晃
副委員長 深瀬美奈子
委員 鈴木 康裕
委員 樋坂 里子
委員 西内 陽美

〈委員会構成〉

常任委員会（5月27日開催）

報告事項① 「熱供給センターの運営状況について」

令和3年度から町産木材を活用してスポーツセンター、温水プール、グリーンパークしんとつかわに熱を供給している施設である。木材を使用することでCO₂排出削減には効果を出している。

運営収支は稼働後4年間大きな赤字が継続している。収入の柱である利用負担金の大幅増は難しく、一方でチップ購入費・運送費の単価上昇や、ボイラー部品が高価なことによる修繕費の増加などにより、収支は厳しい状況が続く見込みである。

今後、当該施設の活用を進めるのであれば、効果的な運用方法の確立や熱供給先施設の老朽化への対応が必要である。しかし、運営収支の面では、今後さらに支出が増加することが懸念される。このまま熱供給センターを活用することが町民にとっての利益となるかどうか、適切に判断しなければならない。

報告事項② 「森林環境税について」

国の温室効果ガス排出削減目標の達成や、森林整備等に必要財源を確保するために創設された税金。令和6年度から個人住民税の均等割り部分に1千円が加算される形で徴収されている。

集められた森林環境税は、国に納められた後、「森林環境譲与税」として都道府県や市町村に配分され、森林整備などの財源として活用される。

○令和6年度 町民全体の納税額296万9千円

○令和6年度 町に配分された譲与税額2219万円

・私有林、町有林整備 約429万円

・林道等修繕 約390万円 ・積立 約1122万円 など

※詳しい使途は町ホームページにて公表している。

【主な状況】

	当初計画	R6実績
送水温度	80℃	夏75℃、他60℃
熱供給先重油等使用量	稼働前の3%	稼働前の12%

- ・センター内ボイラーの出力不足。
- ・装置脱落事故発生（令和4年度）

【主な課題】

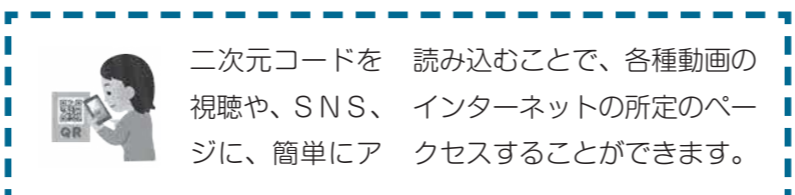
- (1)熱供給先施設の老朽化に起因するポンプ故障、施設内水漏れ、熱効率低下があり、令和6年度から一部施設への熱供給を停止した。
- (2)センター内ボイラーのエラー（主にチップ詰まり）による稼働停止の頻発。職員が休日でも24時間体制で対応している。

調査事項 「図書館施設の利用状況と学校との連携状況について」

説明を受けた上で、実際に図書館の様子を視察した。図書館の貸し出し冊数は減少しているが、学校図書館の貸し出し冊数は増えている状況である。

学校との連携は、学級文庫などへの配本や授業支援など、数多く実施されていた。特に、蔵書管理システムは学校図書館と連動しており、児童生徒は、学校図書館司書にリクエストすることで、学校にいながら図書館の蔵書を借りることが可能になっている。

なお、図書館業務は、令和7年度から3年間、シダックス大新東ヒューマンサービス㈱に委託して運営されている。



熱供給センターについては、この先の未来があるのかどうか、しっかり判断する必要があります。今年で30周年を迎える当町の図書館は、6月にLED化工事を実施しました。工事完了後は、エアコンの稼働と合わせてさらに快適な環境になると期待されます。暑くなりそうな日はぜひ図書館を利用しましょう。

総務民生常任委員会

新十津川町第2期総合戦略の行方は？



委員長 大島 光敬
副委員長 三師 優美
委員 工藤 健美
委員 杉本 初美
委員 西内 陽美

〈委員会構成〉

常任委員会（5月26日開催）

報告事項① 「新十津川町第2期総合戦略の実績について」

第2期総合戦略の実績について（戦略期間令和6年度から令和8年度まで）、主な項目ごとの報告があった。安定した就業創出プロジェクトでは、農業振興施策において、自動運転作業機の導入台数が累計で56台となり、目標の30台を大きく上回る台数となっている。また、行政区活動支援交付金事業数は年間37事業に対し、令和6年度は63事業で大きく上回る結果となっている。項目によっては、重要業績評価指標（KPI）が下回っているものもあるので、今後も継続して注目していく。

報告事項③ 「戸籍への振り仮名記載について」

戸籍法の一部が改正され、戸籍の記載事項として「氏名の振り仮名」新たに追加されることとなったことへの町の対応について（改正施行日令和7年5月26日）、住民課から報告があった。今後、戸籍に記載される予定の振り仮名通知書が準備でき次第発送されるが、周知も広報誌及びHPなどで行われる。通知書に記載された振り仮名が誤って記載されていた場合は、令和8年5月25日までに届け出をする必要があり、役場窓口・郵送・マイナポータルでのオンライン届出によって変更可能であることが報告された。

報告事項② 「新十津川町の保健活動について」

本町の保健活動について令和6年度の評価と令和7年度の計画について報告があった。評価については、産後ケア事業の実績人数や伴走型相談支援事業から妊婦等包括相談支援事業（母子保健や子育てに関する支援を行う）に変わったこと、また、今年度の新規事業として陣痛タクシー事業・バス送迎付き健診・带状疱疹予防接種事業が計画されていることの説明があった。このほか、栄養改善活動についての評価と計画、令和2年度から令和6年度までの活動実績についての報告などがあった。

報告事項④ 「令和6年度地域公共交通の運行状況について」

町内各路線の利用状況について報告があった。乗合ワゴン及び新十津川線・スクールバス混乗便の利用者数など報告があり、中央バスが運行する新十津川線は令和6年の実績で2284人となっている。また、「北海道中央バスの初乗り運賃額（240円）を基準として路線に応じて設定し、運行事業者に支払う運行支援金の算出に反映させる。今後、パブリックコメントの実施・運賃協議会・地域公共交通活性化協議会の開催を経て、令和8年4月1日より町が定める適正運賃と同額に改定（値上げ）することになる。



このほか、「ドローンプロジェクトについて」の報告がありましたが、こちらについては今年度が最終年度であること、議会の中でもさまざまな意見があることから、今後も注視していきたいと考えています。